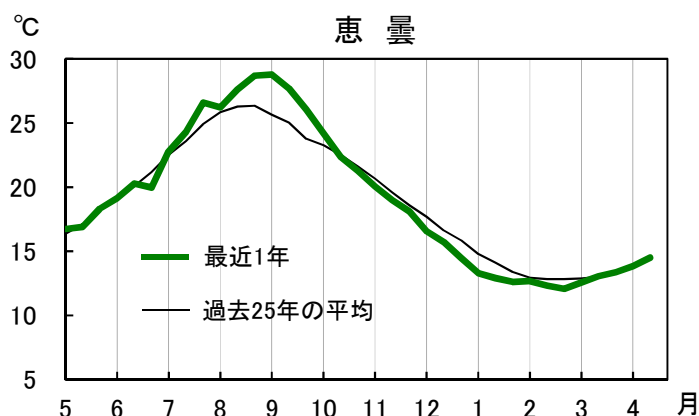
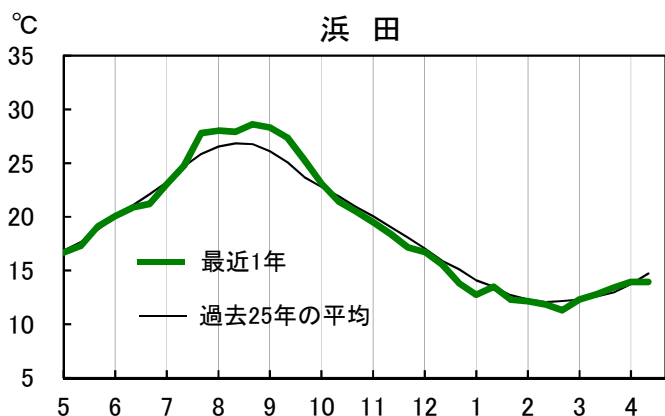




《3～4月の海況》

3月	月平均	平年差	評価
浜田	12.9℃	+0.2℃	平年並み
恵曇	13.0℃	-0.1℃	平年並み

沿岸定地水温は、浜田地区では3月は上～中旬が「平年並み」で、下旬は「やや高め」に転じました。4月に入り中旬時点で「平年並み～やや低め」で経過しています。恵曇地区では3月は上旬が「やや低め」でしたが、中旬以降「平年並み」となり、4月中旬時点で同様に経過しています。



《3月の漁況》

【中型まき網漁業】

県西部（浜田地区）ではサバ類、マイワシ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は平年を大きく下回りました。この時期主体となるサバ類は平年並みだったものの、マイワシ、マアジは不漁となり、総漁獲量はそれぞれ平年の2割、4割となりました。県東部（西郷地区及び浦郷地区）ではマイワシ、カタクチイワシ、マアジ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は平年を上回りました。特にマイワシは、2月に引き続き好調となりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区（属地5トン以上）ではスルメイカ主体（全体のほぼ100%）の漁況で、1隻1航海あたりの漁獲量は292kgで平年並みでした。一方、西郷地区（属人5トン以上）ではスルメイカのみ（全体の100%）の漁況で、3月期としては2008年以来久しぶりにスルメイカの漁獲があり、1隻1航海あたりの漁獲量は126kgで平年を上回りました。

【沖合底びき網漁業】

浜田港ではマフグ、スルメイカ、キダイ、カワハギ類主体の漁況でした。1統1航海当たり漁獲量は13.1トンで、平年並みの水揚げとなりました。主要種であるソウハチ、ムシガレイは低調に推移し、平年の6割の水揚げに留まりました。一方、キダイは好調に推移し、平年の2.3倍、カワハギ類は平年の2.9倍の水揚げがありました。

【小型底びき網漁業】

久手・和江両地区ともソウハチ主体の漁況で、1隻1航海あたりの漁獲量は、両地区とも平年を上回りました。両地区ともソウハチ、ヒレグロ、アカガレイが好調で、平年の1.2～2.5倍の水揚げとなりました。一方、ニギスは平年の5～7割、アンコウは平年の7～8割の水揚げに留まり、低調に推移しました。

【定置網漁業】

石見地区ではブリ、マアジ、ヤリイカ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は3.9トンでした。ブリ、ヤリイカがそれぞれ平年の3倍、2倍と好調だったものの、マアジが4割、この時期主体となるサワラが2割に留まったため、全統の総漁獲量は平年並みとなりました。出雲地区ではマイワシ、ブリ、マアジ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は8.6トンとなり、主要魚種が好調であったことから全統の総漁獲量は平年を上回りました。隠岐地区ではスルメイカ、マアジ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は20.6トンとなり、主要魚種が好調であったことから全統の総漁獲量は平年を上回りました。

【釣・縄】

石見地区ではブリ、ヒラマサ、マアジが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は20kgで平年を下回りました。出雲地区ではブリが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は30kgで平年を下回りました。隠岐地区ではスルメイカ、カサゴ・メバル類、ブリが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は36kgで平年を上回りました。

【平成 25 年 3 月の漁獲統計】

漁業種類	水揚港	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1航海あたり漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	サバ類、マイワシ	104トン	114%	23%	24.0トン	91%	43%	▲
	西郷	マイワシ、カタクチイワシ	5,417トン	240%	145%	90.3トン	156%	141%	◎
	浦郷	マイワシ、カタクチイワシ、マアジ	3,946トン	413%	197%	68.0トン	171%	132%	◎
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ	11トン	34%	38%	292kg	65%	70%	○
	西郷	スルメイカ	3トン	-	-	126kg	-	-	◎
沖合 底びき網	浜田	マフグ、スルメイカ、キダイ、カワハギ類	315トン	107%	84%	13.1トン	107%	103%	○
小型 底びき網	久手	ソウハチ	172トン	124%	107%	953kg	122%	141%	◎
	和江	ソウハチ	347トン	132%	118%	1,131kg	134%	137%	◎
定置網 (大型)	浜田	マアジ、ヤリイカ	5トン	-	197%	639 kg	-	56%	▲
	美保関	マイワシ、ヤリイカ	36トン	211%	97%	458 kg	224%	115%	○
	浦郷	スルメイカ、マアジ	45トン	487%	223%	1,735 kg	469%	224%	◎
釣り・縄	仁摩	ブリ、マアジ、メダイ	7トン	114%	47%	29kg	95%	66%	▲
	大社	ブリ、イサキ	15トン	38%	31%	31kg	58%	47%	▲
	西郷	カサゴ・メバル類、スルメイカ	4トン	159%	97%	24kg	137%	113%	◎

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下

本年の漁獲量が 0Kg(ほぼ 0Kg)のものは全てを－、前年の漁獲量が 0Kg(ほぼ 0Kg)のものは前年比を－、平年の漁獲量が 0Kg(ほぼ 0Kg)のものは平年比を－とした